

釣れ釣れなるままに

2005年思い出の釣行記 PART.

常呂川遠征

鹿島釣狂



道東遠征

☆釣行日	平成17年7月24日(日)～26日(火)		
☆入釣場所	常呂川(置戸町)鹿の子ダム下流域、上流域		
☆天候			
☆エサ	イタドリ虫	ブドウ虫	ヤナギ虫 イクラ
☆釣果	イワナ	30cm以下	126匹
	ヤマメ	23cm以下	4匹
	ニジマス	20cm	1匹
	オショロコマ	25cm	1匹

昨年まで職場を共にした近藤氏より電話がある。夏休み期間中を利用して道東方面へ2泊3日の溪流釣りに行こうというお誘いである。教頭と勤務日程を調整して是非とも同行したい旨を伝える。

無理矢理の感は否めないが、釣行日を24日(日)～26日(火)と釣り人が比較的少ない月曜日をメインに決めて、21日午後5時に打ち合わせをもった。近藤氏は「つりしん北海道」の記事から常呂川上流の置戸湖周辺に狙いを定めて、余裕があれば他の川にもアタックしようと持ちかけてきた。道東への旅行のついでに川の様子も下見をしているらしい。エサについてもイタドリ虫を川原で200匹ほど調達しており、キャンプ用具も万全だという。今度の釣行は近藤氏任せで全面的にお世話になることを話し、持ち物等も確認した。川に合わせて270cm、360cm～420cm、540cm～620cmの竿を用意することになった。食事は現地調達を基本とし、酒類は各々が準備することになった。

釣行日の前日(7月23日)には、釣り具等を詰め込んだバックカン、衣類を詰め込んだリュック、凍らした飲み物等を詰め込んだクーラーの3点を準備し終わり、釣り場に思いを巡らせるだけとなった。

期待はずれ

約束通り24日午前8時に近藤氏が迎えに来た。3年目車検を迎える大きなワゴン車で、道中も宿泊も快適なものを約束してくれている。安全運転に気をつけながら石北峠経由で置戸に向かう。途中、温根湯で夕食の焼き肉等の買い出しをし、置戸に向かう最後の峠を越えた。峠からは置戸のパノラマが開け、広大な畑やパークゴルフ場の間を縫って常呂川を示す林が蛇行している。川に沿った道路脇の僅かな空き地に釣り人のものと思われる車が駐めてあり、先週の「つりしん北海道」で紹介された記事の影響が大きいことを知る。

13時、昼食もとらずに、鹿の子ダムの直下から入川する。先行者が2名、フライを振っていたがすぐに引き上げた。鹿の子キャンプ場でもフライを振っていた御仁がいたが、入渓後だったのかが気に掛かる場所である。下り口のチャラ瀬で15cm程のヤマメが2匹出て、本日の釣行に期待が持てた。近藤氏は入釣の準備に戸惑ったり、川の大きさに合わず竿を途中で長いものに変えたり、仕掛けを頭上の木に絡ませたりと、なかなか釣り感

が戻らない様子だ。私も途中の深みで23cmのヤマメが出た後は、何匹かの新子イワナが竿を揺らしただけで1時間以上も何も出ない時間が続いた。このまま釣り続けても埒があかないので道路に出て鹿の子ダムに戻った。

16時、ダム下の落ち込みで遡上しようとしているイワナが見えたので、1時間ほど新子イワナと戯れるが大物はいない。17時、本日の釣りは諦め、勝山温泉で疲れを癒した後、鹿の子ダムキャンプ場で焼き肉をしながら酒を酌み交わし、夜の帳と共に明日の激釣を夢見て床についた。

期待を裏切らない

4時半、快適な朝を迎えた。本日は鹿の子ダム上流の本流域を攻めることにした。入渓後の橋の下でイワナが次々とヒットする。10匹程度が魚籠に収まり、30cmのイワナが竿を引き込んでいるところで、ようやく近藤氏が下りてきた。本日の釣りが楽しいものになることを予感させる。途中、ニジマスも出る。幅広ヤマメも出る。イワナはチャラ瀬からも次々とヒットする。途中、休憩をかねて魚を捌くが、数えると58匹であった。

12時、魚が溢れて落として歩くほど魚籠も満タンになり終了することにした。魚を捌くと上記の釣果となった。近藤氏も勘を取り戻し、ほぼ同数の釣果となった。エサもほぼ底をついてしまった。

打ち上げにはお互いの健闘を祝してコーヒーで乾杯し、26日を待たずして13時半には帰途についた。近藤氏には温泉につかり十分に休憩をとることを勧めたのだが、置戸方向と帯広方向の分岐点で躊躇することなく右に曲がった。帰途は鹿追、狩勝峠経由で砂川を



目指した。少々スピードが出ていたのが気になったが、途中、落合で飲み物を調達した程度の休憩で、18時には砂川に着いてしまった。

風呂にどっぷりとつかり、夕食をどうしようかと思案していると、女房が買い物から帰って来た。明日の帰宅予定が今日になったので驚いた様子である。夕食は、イワナ、ニジマス、ヤマメの塩焼き、上等なウニ等の刺身の盛り合わせと豪勢なものになった。

魚は次の日職場にもっていき、帰りにはきれいに片付けてあった。